

# 履修の流れ（カリキュラム・ツリー）

		1年次		2年次				3年次		4年次																			
		前期	後期	⇒所属学科の決定⇒		前期	後期	⇒進級判定⇒		前期	後期	前期	後期																
<b>主な到達目標</b>		導入教育を通じて、図書館の利用、資料等の収集・検索の仕方、文章の要約等を修得し、エクセル・ワードを活用してレポート作成に活用できるようになる。	キャリアプランの作成の考え方を修得し、自らのキャリアプランを試行的に作成する。また、レポート作成の技術を修得する。	専門的なレポートを作成する能力を修得し、各学科における専門科目に共通する基礎的な知識を修得する。				コース別での専門的な知識を修得する。	課題を自ら掲げ、実践的な活動、研修、論文作成、等を通じて、専門的知識を発展的に修得する。	実践的な取り組みや論文作成について、その成果を発表する。	課題を自ら掲げ、実践的な活動、研修、論文作成、等を通じて、専門的知識を発展的に修得する。	実践的な取り組みや論文作成について、その成果を発表する。	<b>修得すべき学習成果</b>																
<b>教養科目</b>		大学入門科目（教養科目Ⅶ群の一部）、教養科目：人文科学・自然科学・社会科学（教養科目Ⅳ群、Ⅴ群、Ⅵ群）												<b>幅広い教養の修得</b> (外国語でのコミュニケーション能力)  (キャリア意識の形成)															
		外国語教育科目 語学基礎編（教養科目Ⅱ群）：英語・ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語・留学生日本語			外国語教育科目 語学発展編（教養科目Ⅲ群）：英語・ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語・留学生日本語																								
		健康・スポーツ科学：関連講義・演習・実技（教養科目Ⅰ群）				情報教育科目：情報基礎教育、コンピュータ・リテラシー（教養科目Ⅶ群の一部）																							
		社会発展科目：キャリア教育、地域学、医療と社会（教養科目Ⅶ群）																											
<b>基礎教育科目</b>	<b>基礎教養科目・必修科目</b>	経済学概論・文化経済入門・基礎経済原論Ⅰ（ミクロ経済学）		基礎経済原論Ⅱ（マクロ経済学）		<b>専門教育科目・必修科目</b>	経済学科	経済政策概論・国際経済概論・金融概論						<b>コミュニケーション能力、問題を発見・分析する能力</b>															
							文化経済学科	文化経済概論(2015年度以前入学生適用)、文化経済学(2012-2014年度入学生適用)、地域創造概論(2015年度入学生適用)、環境経済概論(2014年度以前入学生適用)、環境・ツーリズム概論(2015年度以降入学生適用)																					
	演習ⅠB		演習ⅠC	演習ⅠA	演習ⅡA	演習ⅡB	演習Ⅲ		演習Ⅳ																				
	(大学での学習に必要なスキル、経済学部カリキュラムの構造等を学ぶ)		(レポートの書き方、発表の仕方等を学ぶ)	経済情報入門・コンピュータ演習	論文・レポート作成のための基礎的訓練	専門別ゼミ（コース決定）		専門別ゼミ		※ 選択必修科目					<b>自立的に行動する能力</b>														
<b>基礎教育科目</b>	<b>選択必修科目</b>	(2年次以降、1科目以上を選択)		実習演習・特別実習演習(長期実習)	地域事情研修 海外研修A・B・S1・S2	アクティブ・プログラムA・B（社会活動等）		論文A（演習Ⅲに所属して作成）	論文A・B（演習Ⅳに所属して作成）																				
	<b>選択科目A群</b>	A群共通 情報処理Ⅰ・Ⅱ		(各コースの中核的科目、両学科から履修)									<b>必要とされる専門知識・技能</b>																
	<b>選択科目B群</b>			(各コースの各論的科目・実践的科目、両学科から履修)																									
	<b>専門教育科目・選択科目</b>			<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">経済学科</td> <td>経済理論・政策コース</td> <td>経済社会の根源的諸問題と経済の本質の理解</td> <td>現代社会・地域経済に向けた実効性のある提言を行える力の修得</td> </tr> <tr> <td>国際比較経済コース</td> <td>国際経済・社会の構造と多様な価値観の理解</td> <td>地域の経済社会に貢献し、国際社会に向けた情報発信力の修得</td> </tr> <tr> <td>金融情報コース</td> <td>金融の役割の理解</td> <td>情報の収集・分析・判断力の修得</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">文化経済学科</td> <td>地域創造コース</td> <td>経済活動の文化的側面の理解</td> <td>地域創造に向けた実践力の修得</td> </tr> <tr> <td>環境・ツーリズムコース</td> <td>持続可能社会に向けた環境問題の理解、ツーリズムの理解</td> <td>環境分野での実践力の修得、持続可能な観光地域づくりの実践力の修得</td> </tr> </table>										経済学科	経済理論・政策コース	経済社会の根源的諸問題と経済の本質の理解	現代社会・地域経済に向けた実効性のある提言を行える力の修得	国際比較経済コース	国際経済・社会の構造と多様な価値観の理解	地域の経済社会に貢献し、国際社会に向けた情報発信力の修得	金融情報コース	金融の役割の理解	情報の収集・分析・判断力の修得	文化経済学科	地域創造コース	経済活動の文化的側面の理解	地域創造に向けた実践力の修得	環境・ツーリズムコース	持続可能社会に向けた環境問題の理解、ツーリズムの理解
経済学科	経済理論・政策コース	経済社会の根源的諸問題と経済の本質の理解	現代社会・地域経済に向けた実効性のある提言を行える力の修得																										
	国際比較経済コース	国際経済・社会の構造と多様な価値観の理解	地域の経済社会に貢献し、国際社会に向けた情報発信力の修得																										
	金融情報コース	金融の役割の理解	情報の収集・分析・判断力の修得																										
文化経済学科	地域創造コース	経済活動の文化的側面の理解	地域創造に向けた実践力の修得																										
	環境・ツーリズムコース	持続可能社会に向けた環境問題の理解、ツーリズムの理解	環境分野での実践力の修得、持続可能な観光地域づくりの実践力の修得																										
<b>ユニット科目</b>	一部のユニット科目		(コースの応用的科目、将来の進路に直結した科目、他学部関連科目を含む)																										